

昇太郎ニュース：Vol.026

オフィス防災 EXPO に昇太郎を展示しましたので、その時の様子をお知らせいたします。

オフィス防災 EXPO で昇太郎薄型をお披露目

2016年7月13日(水)～15日(金)の3日間、東京ビックサイトにて行われました総務・人事ワールド2016内の「オフィス防災 EXPO」に昇太郎を出展いたしました。

この展示会は企業・自治体・学校・病院向けの最新の非常食、備蓄品、地震対策製品が一堂に集まった防災に関する総合展示会。三日間で約40,000名の方が来場されました。

今年の展示会での印象はエレベーター内の備蓄品ボックスの存在が、かなり世の中に浸透してきたと感じました。

以前は「これはなに?」とか、「エレベーターに備蓄する意味があるの?」といった声が多かったのですが、今年は「ああ、エレベーターに最近ついてるね」、「最近地震多いよね。やっぱり設置したほうがいいかな」といったようなお言葉が多く、認知度と関心が高くなっているように思いました。

まだまだ一部のエレベーターにのみ設置されている状況ですので、世の中にもっと普及し、地震・停電・故障の時でも安心して救助を待てるようにしていきたいと思えます。



今回の展示会では参考出品として「昇太郎 薄型」を出品させていただきました。



最近駅の構内などに設置されている乗り口と降り口が別々になるスルータイプと呼ばれるエレベーターの設置が増えてきました。それらのエレベーターの側面のちょうど手摺りの下の部分に設置可能な、薄くコンパクトな形状となっています。

スリムタイプと比べて500mlのペットボトルを5本収納可能となっており、大きなエレベーターの側面に設置することも可能となっています。

この昇太郎 薄型は東京都の助成事業であります防災力の向上に資する優れた技術・製品等の実証試験や改良など、実用化及び改良後の普及促進を支援する「平成27年度先進的防災技術実用化支援事業」に採択されました。

しばらくは受注生産の形をとりますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

以上